



No. 36, 2010.7.15

交通安全公開セミナーを開催しました

平成 22 年 6 月 7 日に、平成 22 年度第 1 回交通安全公開セミナーが開催され、工学部学生、教職員及び一般市民約 210 名が参加しました。香川県警察本部の渡英員安全担当補佐と、神原克洋事故分析官にご講話いただき、交通事故状況や交通安全のために注意すべきポイント、ドライブレコーダーによる衝撃的な事故の映像などが紹介されました。また、知能機械システム工学科 鈴木桂輔准教授より、車の安全性能の向上による影響や運転者の錯覚による事故原因についての説明がありました。参加者の交通安全意識も向上したものと思われます。工学部では年 3 回交通安全公開セミナーを開催しており、第 1 回と第 3 回のセミナーの実況は Web 上において中継しておりますので、大学生、高校生、一般市民の皆様の参加を歓迎します。(交通安全部会)



セミナーの様子（神原事故分析官の講話）

ペーパークラフトチャンピオンシップ（新入生合宿研修にて）

4 月初旬、休暇村五色台にて知能機械システム工学科の新入生合宿研修を実施しました。この合宿研修の今年の大イベントが「ペーパークラフトチャンピオンシップ（橋）」でした。この競技は、B4 サイズの画用紙 2 枚を使用し、長さが約 60cm の紙の橋を製作するというもの。橋の強度のほか、デザインの美しさについてポイントが加算され、総合点の高さで競いました。徹夜で作業するチームもあり、白熱した競技となりました。なかには 1 kg もの荷重に耐えるものを作り上げたチームもあり、強度を確保するために様々な工夫が凝らされていました。「来年は 2 年生だけれど、もう一度この競技に参加したい！」という学生も多数おり、記憶に留まる合宿研修となった様子でした。(知能機械システム工学科 鈴木桂輔准教授)



集合写真

「キャンパスランチカフェ（コンサート）」を開催しました

平成22年6月9日に工学部キャンパスの講義棟1階ロビーにおいて、「キャンパスランチカフェ（コンサート）」が開催されました。当イベントは3年前から教育学部で継続的に開催されているものです。それを今回、工学部活性化を目指す学生サークル「どうするさあくる」が工学部に誘致し実現しました。ピアノ、フルート、クラリネットなどを学ぶ学生奏者により、ソナチネ（F.シュミット）やアルルの女より（ビゼー）などの室内楽がお昼休みの約30分間、演奏されました。講義棟がコンサートホールに様変わりし、80名を超える観客が素敵な音色に聞き入っていました。（広報室）



演奏会場の様子

ガールズ・パーティ vol.4 -学生生活意見交換会- を開催しました

平成22年7月7日（水）に、香川大学工学部においてガールズ・パーティが開催されました。香川大学工学部では、一昨年度より女子学生の安心した大学生活や社会進出に向けた環境整備を目的に「女子学生応援計画」を進めており、ガールズ・パーティはその一環です。4回目となる今回は学生が主体的に企画・運営を行い、64名の女子学生が参加しました。前半は、学科ごとに集まり円卓につき、大学生活から就職活動まで多岐に渡る意見交換が行われました。後半は、たこ焼きをつくりながらの立食の懇親会が行われました。和やかな雰囲気の中、学科・学年を超えたさらなる交流が図られたようです。会を追うごとに参加者も増え徐々に定着してきたガールズ・パーティの今後の展開が楽しみです。（広報室）



PACON The Best Student Poster Award を受賞しました

平成 22 年 6 月 1 日～5 日にハワイで開催された PACON2010 (Pacific Congress on Marine Science and Technology) において、安全システム建設工学専攻の学生 藤原宗弘さん (末永研究室) が、PACON International から The Best Student Poster Award を受賞しました。藤原さんは、学生ポスターセッションにて 1 時間のプレゼンを行い、厳正なる審査の結果、地元の大学や他機関を抑え、最優秀賞(1st Place)を受賞しました。前回の PACON2008 では、工学部 4 年生の植田拓朗君が最優秀賞を受賞しており、香川大学が連続の受賞となりました。(広報室)



The Best Student Poster Award 受賞した藤原さん

漢陽大学との国際交流協定調印式に出席しました

平成 22 年 4 月 14 日、韓国ソウルの漢陽大学にて、同校第 4 工学部と香川大学工学部との交流協定調印式が行われました。漢陽大学は韓国では珍しい私立の大学であり、同国内においてもトップレベルの大学です。調印式には大平学部長、中西副学部長 (国際交流委員長) と漢陽大学の担当である荒川教授の 3 名が出席しました。漢陽大学のソウルのキャンパスには地下鉄の駅もあり、交通の便の良いところに立地した非常に大きなキャンパスです。調印式が行われる建物に横断幕をかけてくださっていました (写真左)。さらに、調印式には、漢陽大学第 4 工学部長の Lee Kwan-Soo 教授、Dong-Hoon Choi 教授を始め 10 名以上の教員、20 名近くの学生が臨席してくださいました。調印式後、工学部のカウンターパートナーとなりうる研究室を見学させていただき、研究レベルの高さを実感した一日でした。

漢陽大学との交流は、今後、年 1 回高松で、年 1 回ソウルでワークショップを開催することを予定しています。第 1 回目は、高松にて最適化に関するワークショップを予定しています。今後、さまざまな分野で意味深い交流が行われることが期待されます。(信頼性情報システム工学科 荒川雅生 教授)



調印式が行われた建物



記念写真

IEEE ICIA 2010 インフォメーション及びオートメーション国際会議の開催

本学と協定校である中国ハルビン工程大学により「インフォメーション及びオートメーション国際会議 (IEEE ICIA 2010: 2010 IEEE International Conference on Information and Automation)」が、平成 22 年 6 月 20 日から 23 日まで中国ハルビン市の華融飯店ホテルにて開催されました。会議には 475 名が参加し、成功裡に終わりました。IEEE Robotics and Automation Society、日本ロボット学会、日本計測学会などから、技術支持を得られ、28 カ国及び地域から 1008 論文投稿があり、Full paper 査読で 480 編の論文が採用され、採択率は 48%でした。実行委員長を香川大学工学部の郭書祥教授が務め、大平文和工学部長、G. バチコフ客員教授、香川考司准教授、経済学部の姚峰教授をはじめ 10 人の教員・大学院生らが参加しました。本会議は IEEE に承認されたもので、事務局を香川大学工学部に置き、多数の教員らが運営に参加しています。本学の学術交流と国際貢献が期待されます。(広報室)



IEEE ICIA 2010 主会議場の様子 (左が郭書祥教授)

協定校の教授との交流 (サンポート高松での国際会議にて)

平成 22 年年 5 月 31 日から 6 月 4 日まで高松シンボルタワーを会場として開催された CS WEEK2010 第 22 回インジウム燐とその関連材料に関する国際会議と第 37 回化合物半導体国際シンポジウムの合同会議 (発表件数 600 件) が開催されました。本学の国際交流協定校であるミュンヘン工科大学の Gerhard Abstreiter 教授 (Walter Schottky 研究所、半導体物理学) が出席され招待講演を行いました。また、韓国の協定校の韓国海洋大学校の張志豪准教授も参加されており、この機会に、岡本教授の研究室を訪問しました。(広報室)



左から、Abstreiter 教授、大平工学部長



左から、張志豪准教授、韓国海洋大学校学生の具さんと趙さん、岡本教授

サボア大学のボロン教授が工学部を訪問されました

平成22年4月16日にサボア大学のフィリップ・ボロン教授が工学部を訪問されました。サボア大学とは、10年来、国際インターンシップの相互受入を通じて活発な交流が展開されています。今秋からサ



ボア大学でのインターンシップを予定している学生2名もボロン教授に面会しました。サボア大学とは、博士後期課程の学生のダブルディグリーについても検討を行っており、ますますの交流が期待できそうです。(広報室)

(写真：左から M2 田中孝二郎さん、M2 網中宗利さん、澤田秀之教授、フィリップ・ボロン教授、大平文和学部長、秦清治教授)

新任教員紹介

信頼性情報システム工学科 講師 八重樫理人

芝浦工業大学システム工学部講師、香川大学総合情報センター助教を経て、7月1日に香川大学工学部信頼性情報システム工学科に講師として着任しました。香川大学では、専門分野であるソフトウェア、グループウェア、教育支援システムに関する研究・教育活動を推進して行きたいと思っています。お互いに切磋琢磨することで、ひとりでは決して獲得できない成長が得られる環境作りを意識しています。香川の自然豊かな環境で教育・研究に従事できることを大変楽しみにしておりました。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



高校教員向けのセミナーを開催します

工学部では、昨年夏に、高校教員向けの「工学部オープンセミナー」を開催しました。このセミナーでは、高校の先生方の進路指導のお役に立てていただくという目的で、工学部の教育と進路等について説明をしました。参加くださった高校の先生方には、進路の説明に必要な知識を得られたとご好評をいただきましたので、今年度も開催することといたしました。ぜひご参加いただき、進路指導にお役立てください。参加無料です。

日時：平成22年8月6日(14:00~17:00)

場所：工学部講義棟3階3304講義室

※詳細はホームページをご覧ください。

http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/education/seminar/2010-8-6/

平成 22 年度 第 1 回オープンキャンパス

平成 22 年 8 月 9 日（月）、香川大学工学部の第 1 回オープンキャンパス（工学部入試説明会）を開催します。是非ご参加ください。

日 時： 平成 22 年 8 月 9 日（月）

午前の部 9：30～（受付 9：00）、午後の部 13：30～（受付 13：00）

場 所： 工学部講義棟 3 階 3301 講義室 他

※詳細は工学部ホームページをご覧ください。

http://www.kagawa-u.ac.jp/kagawa-u_eng/open_campus/2010/2010-8-9/

トピックス

学術賞受賞等

3 月 4 日 木村大地（B4）（指導教員 秦清治）、林純一郎、石丸伊知郎、研究奨励賞（動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2010）/3 月 25 日 鈴木孝明、第 17 回源内奨励賞（(財)エレキテル尾崎財団）/3 月 31 日 松岡祥平（B4）（指導教員 富永浩之）、優秀賞（教育システム情報学会学生研究発表会）/4 月 21 日 長谷川修一、四国支部賞（技術開発賞）（地盤工学会四国支部）/4 月 27 日 石井光治、無線通信システム研究活動奨励賞（電子情報通信学会）/5 月 14 日 増田拓朗、土木学会四国支部技術活用賞 /5 月 15 日 原達也（D2）木谷光来（D1）花田紘基（B4）（指導教員 澤田秀之）、Best Paper Award（HSI 2010）/5 月 28 日 中澤祐一（指導教員 品川一成）、吉村英徳、三原豊、(社)日本塑性加工学会論文賞 /5 月 31 日 水上陽介（指導教員 澤田秀之）、平成 21 年度情報処理学会論文賞

教員人事

7 月 1 日 昇任：八重樫理人講師（前職 香川大学総合情報センター助教）

編集：工学部広報室	電話：087-864-2000	FAX: 087-864-2032
e-mail: info@eng.kagawa-u.ac.jp		
http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/		